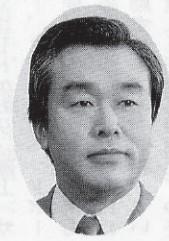




会 行 所  
四日市市大字日永字岡山  
三重県立四日市南高等学校  
同 窓 会  
Tel <0593> 45-3177



### ご挨拶 会長 平野 哲次

皆さん、お元気で活躍いただいていますか。今年も暑い夏がやって参りましたが、ご家族の皆様もお変わりありませんか。

私事で恐縮ですが、日進歩の勢いで開発されるコンピュータより、はるかに人間の脳と体の仕組みは精功であると思っ

ていました。ある一面で案外もういものであることを近々知ることになりました。  
昨年10月父が脳梗塞で倒れ、現在も病院生活を送っています。言語障害で異常を感じ、早速病院に運んだのですがすでに右半身にマヒが現われ即入院となりました。直ちに酸素吸入、リンゲル等の処置がとられました。時間と共に悪くなっていく父を見て、人間の弱さをつくづく感じさせられました。医師からレントゲンによる説明がありました。この辺りの血管が詰まって障害を起こしているのだと言われても素人には解りにく

い写真でしたが、脳と体のメカニズムは理解できませんでした。

それからというものは、家中の生活は父親中心で動きだしました。最近こそ深夜の付き添いは無くなりましたが、家族に病人が出た大変さは聞きしにまさるものでした。現在闘病中の親御さんをかかえてみえるご家族も多く、特に私共の年代になるとそのような話が聞かれます。

「親孝行、したい時には親は無し」の言葉もあり、出来る限りはと奮闘する毎日です。

今年も同窓会入会式が2月体育館であり、出席いたしました。その時に橋本校長先生から体育館の建て替えを県にお願ひしているお話を伺いましたが、その後建設が決定したとのご連絡をいただきました。同窓会といたしましては、校長先生のご尽力に感謝すると共に必要となる品を寄贈したいと考えております。ちょうど今年も総会の時節とな

りましたので、議題に取り上げ、皆さんにご賛同いただく予定に致しております。

今年は第32回の総会となりませんが、初めて四日市まつりと重なります。総会後の懇親パーティーも良し、祭り見物も良し、会場の四日



この思い出深い体育館も新体育館に…

## 「新体育館建設に向けて」

### 校長 橋本 久

同窓会員の皆さまにはお元気に益々活躍頂いていることと存じます。

本校も創立以来35年目に入り、在校生も12、727名の卒業生の先輩を得て歴史の重みと伝統の恩恵を享受しつつ活発に学校生活を送っています。

市都ホテルでお目にかかるのを楽しみに致しております。



昨年9月から学校週5日制の導入にはじまり、教育界の改革が急速に進められ、全国的に、入試制度を中心とした「高校教育の改革」が中心に据えられ、本県においてもいくつかの委員会で検討がなされてきました。

本校に於きましても、ソフト、ハードの両面から新生南校を目指して取り組んでおります。

ソフト面としては、諸先輩の築いてこられた大学進学という進路希望の実現と、一芸一能を大切にしたい個の充実を目指し、ハード面では、体育館をはじめ21世紀にふさわしい校舎の建築であります。

幸い各方面のご理解とご尽力により、二階建ての新体育館を校地の南側に計画し、本年度設計、平成6年度に完成する運びとなりました。

今後、この体育館の内部設備を充実し、同窓会員の皆様をはじめ関係各位に喜んで頂けるよう努力して参りますが、皆さんの暖かい強い御支援を宜しくお願ひ申し上げます。

更に、体育館側に校舎を移し、校舎とグラウンドを南北入れ換える計画が進められていますが、この校舎の新築ができるだけ早期に実現することを願っています。

現在、学校におきましては、生徒諸君も先輩からの流れを大切に、若い身体と柔軟な思考を精一杯働かせて勉強に部活に、生徒会活動にと真剣に取り組み、成果を挙げております。

先輩からの積み重ねが毎年成果を高めています。大学進学については昨年度画期的な進路希望の実現を見ることができました。

また、部活に於いても、県の代表として運動部、文化部ともに全国大会を始め、中部大会や東海大会に出場するという活躍ぶりです。

平成5年度に入ってから、陸上部員の個人種目での県大会優勝やリレーでの入賞、硬式テニスの女子個人三位とか、チームゲームでは剣道のベスト8、また、サッカーではベスト8入りし、県総体に向けて練習に打ち込むなど、頑張りを見せています。

先輩の皆さまの一層のご支援をお願いいたします。最後に会員の皆様のご健康とご発展を心よりお祈り致します。



# 振返って見る南高校生活

## 体育科 笠井裕 教



走馬灯の様に思い浮ぶ、南高校の思い出の一こまを、ということ……。

私が体育科の教師として本校に赴任したのは、教員生活八年目の昭和三十八年のことです。

(上野高校より転勤)その時の体育関係の先生は、高橋・大谷・伊藤百の三名の先生方でした。

恩師のひとつと言いましようか、「南高校へ転出して来ては」の誘いもあって赴任して来たわけです。当時の南高は、登城ヶ丘に立つ二棟の白い校舎と建築中の現在の体育館、本館前にはテニスコートがあり、陸上、サッカー、ラグビー、ハンドボールが使用しているグラウンドがあるという様子でした。そこには部活動で汗を流して頑張っている生徒(三期生・四期生)の姿がありました。最初は一年生(五期生)の担任ということで、東西何もわからない私でしたが、

援助を得て、まがりなりにも授業その他の学校生活が出来たことを振り返り、深く感謝している次第です。私が赴任した年は生

徒増の関係で多勢の先生方が来られたこともあり、職場で歓迎年齢別親睦ソフトボール大会(二十代〜三十五歳迄と、それ以上の年齢の方々との二組に別れて勝負を度外視したもの)をして職場全体の仲間意識を深めたこともありました。残念ながら若い方の負けでした。

部活については、自分も中学、高校、大学時代から陸上競技の選手であった関係で陸上競技部の顧問を申し受け、創部間もないクラブを在校生と共に部員の確保から始めました。「一種目でも多く県大会優勝を、又東海大会出場を」を第一の目標に狭いグラウンドで部員と共に頑張って流した汗も、三年後には県総体で三種目に優勝、東海大会への出場者十名突破、又、冬の駅伝でも県代表として東海大会に出場という形で報われ、南高校へ赴任してからの最初の大きな喜びを味わった年となりました。

その頃はテニス部が大活躍で、全国総体にも出場していたことが目に浮んで来ます。それ以後毎年のように県大会入賞者を出すことが出来、国体への県代表選手としての出場はもとより、徳島県で開催された全国高校総体陸上男子八〇〇米では、四位に入賞する選手も出ました。ここにも全職員と同窓の皆様

の積極的なご理解とご協力があったことを忘れていません。深く感謝致しております。その頃体育科の教員は七名でありましたが、五十年三重国体の関係で特別強化指導教員、強化教員を五名仲間に加え、昭和四十八年全国総体、昭和五十年国体での水泳、飛込み、陸上(教員)の活躍も記憶に残っています。

昭和四十九年には学校群制度になり、勉強に部活動に生徒諸君は大変な毎日だったでしょうが、グラウンドも現在の大きくなり、授業も諸活動も一時期とはある程度やりやすくなりました。特に野球部と一緒に使用していた時のことを思い出すと、事故がなくてよかった感じがしました。その後も勉強のみならず運動部活動、文化部活動にと毎日頑張っている生徒達です。個性を活かし、一芸一能を持った生徒も出てまいりました。又現在の体育館も私の勤務年数と同じで来年には新体育館の建築が始まりそうです。

振返って夢の様に過ぎ去った年月でありましたが、生涯の忘れ得ないこととして現職校長の二名の死、卒業式当日の生徒の母親の体育館での急死、倉田先生の死と、楽しい思い出とともに悲しい思い出も脳裏から離れません。

五年前から、南高校での尊い教訓と得難い色々な経験を基にして、三重県高等学校体育連盟の事務局を本校内に持ち、県下全体のスポーツ活動の運営全般

的なご理解とご協力があったことを忘れていません。深く感謝致しております。その頃体育科の教員は七名でありましたが、五十年三重国体の関係で特別強化指導教員、強化教員を五名仲間に加え、昭和四十八年全国総体、昭和五十年国体での水泳、飛込み、陸上(教員)の活躍も記憶に残っています。

## 平成四年度 進路状況

今年の卒業生諸君が、過去にない進学の好結果をあげました。この先、本校の歴史のなかでここにあげた数字が引用され、その数字ゆえに忘れられない学年となることでしょう。この数字を、これからの南高のスタート台として、今後はさらにここから一歩も二歩も前進するつもりです。これからもよろしくご支援助下さい。

(平成四年度進路主任 川本)

の仕事は各種目の専門部長の皆さんと共にしています。華々しいスポーツ活動とは違い、事務の仕事ばかりですが、私の一番大好きな言葉である「忍耐と和」を心にし、頑張っています。大変お世話になった本校職員、同窓生の皆様、残り少ない月日はありますが一生懸命努力したいと思っています。

最後に、無能な私に教員生活のほとんどを南高校で送らせていただいたことを感謝し、乱文を終えたいと思います。今後の南高校と同窓会会員の皆さんのご活躍を心からお祈り申し上げます。



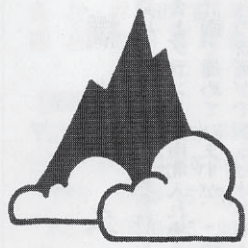
## 南高ついに国公立二〇〇人突破

◎主要大学の合格数(合/受)

大学	現役	含浪人
北見工業	1/1	1/1
北海道	1/4	2/6
東北	1/5	1/5
山形	1/2	1/2
茨城	1/5	1/6
図書館情報	1/1	1/1
宇都宮	2/4	2/4
群馬	2/3	4/5
埼玉	2/3	1/1
千葉	1/2	2/7
お茶の水女子	1/1	1/1
東京外国語	0/2	1/4
東京工業	1/3	1/4
東京農工	1/1	1/2
東京水産	0/1	4/4
横浜国立	4/6	6/8
福井	10/19	4/6
福井医科	1/1	10/20
山梨	3/14	1/1
信州	8/16	3/15
静岡	6/11	6/11
愛知	6/15	7/16
豊橋技術科学	1/1	1/1
名古屋工業	15/22	15/41
名古屋	14/21	15/26
岐阜	5/18	6/25
三重	59/138	63/146
京都	1/4	2/4
京都	1/1	2/2
大阪	2/3	1/2
大阪外国語	3/4	3/4
大教	1/2	1/2
神戸	2/2	2/2
神戸商	2/2	2/2
和歌山	7/19	7/19
鳥取	1/2	1/2
岡山	1/2	1/2
広島	2/9	2/10

大学	合	受
山口	0	12
愛媛	1	5
高知	1	6
九州芸術工	1	2
福岡教育	1	2
鹿児島	1	2
◆国立大計	182	468
東京都立	1	3
富山県立	1	3
福井県立	1	6
静岡県立	1	4
愛知県立	3	4
名古屋市立	7	15
京都府立	1	1
大阪女子	1	2
神戸商科	0	2
北九州市	1	1
長崎県立	1	1
◆公立大計	17	56
慶應義塾	5	16
早稲田	2	12
南山	34	133
皇学	18	31
四日市	10	20
同社	14	34
立命館	28	89
関西	21	50
関西学院	4	16
◆私立大計	601	1671
◆国立短計	11	61
◆公立短計	27	56
◆私立短計	63	171
合計	64	142
合計	27	59
合計	12	19
合計	78	227
合計	6	26
合計	32	85
合計	36	123
合計	23	60
合計	11	23
合計	19	32
合計	36	149
合計	8	34
合計	9	26
合計	21	66
合計	1	3
合計	2	2
合計	1	1
合計	7	16
合計	4	5
合計	1	5
合計	1	7
合計	1	3
合計	1	1
合計	203	529
合計	1	2
合計	1	2
合計	1	6
合計	1	5
合計	1	1
合計	2	14





# 躍進する部活動

## ▼卓球部

「全国総体北勢地区予選会」小関好和、第三位。  
「三重県高等学校新人卓球大会北勢地区予選」増田広久、準優勝。

## ▼バスケット・ボール部

「全国東海総体予選」(男)2回戦(ベスト8)、(女)地区大会。

「一年生」(男)3回戦(ベスト16)、(女)5回戦(三位入賞)。

「選拔予選」(男)5回戦(ベスト8)、(女)4回戦(ベスト16)。

「新人」男女共2回戦(ベスト16)。以上の成績でした。

今年も8月15日(日)に、恒例のクラブOB会を開催いたしますので体育館でお待ちいたします。

## ▼剣道部

(男子)全国・東海総体県予選兼県総体団体の部ベスト16、新人大会団体の部準優勝、個人の部坂口和昭ベスト8。

(女子)春季大会団体の部ベスト16、全国・東海総体県予選兼県総体団体の部ベスト16、秋季大会団体の部第三位、新人大会団体の部ベスト8、個人の部小林律子ベスト8。

## ▼柔道部

「県高校柔道選手権大会」2回戦敗退。「県高校総体」男子団体の部、2回戦敗退。女子団体の部、2回戦敗退。女子個人の部、2回戦敗退。女子個人の部、2回戦敗退。

## ▼飛込ブロック

池田庸祐「東海大会」板飛び込み2位、高飛び込み4位、「山形国体」板飛び込み16位。

## ▼競泳ブロック

富田和弘「学校対抗」100M背泳2位、「新人大会」50M自由形優勝。鈴木美恵子「高校総体」800M自由形優勝、400M自由形2位、「学校対抗」400M自由形3位、「新人大会」400M自由形2位、200M自由形2位。矢田涼子「学校対抗」200M背泳3位、100M背泳3位、「新人大会」200M背泳2位、100M背泳2位。

## ▼バドミントン部

新人大会(男子の部)単二部県大会出場

石田洋人・森 一樹・田島 雅文

## ▼陸上競技部

平成4年度主な成績  
三重県高校新人大会  
男子一〇〇M 七位與谷卓也  
男子一〇〇MH 五位伴 真幸

## ▼水泳部

男子 走高跳 二位伴 真幸  
男子四〇〇MH 五位尾方哲也  
4/18のリレーカーニバルで4×400MR6位入賞を果し、男子800Mでも有望株が成長、今年の陸上部は期待が持てそう。

## ▼水球ブロック

「県高校総体」2位、「東海総体」出場、「三重県選手権」3位、敷田基生・稲葉伸行が三重県選手として山形国体に出場。

## ▼吹奏楽部

(一年)・岸澤佐知子(二年)米英仏などに知り合いがありましたら文通相手を紹介して下さい。J.O.C.S(日本キリスト教海外医療協力会)の募金と古切手集めも継続している。古切手、何でもPFCへ下さい。

## ▼演劇部

第三十七回三重県高校演劇大会で「D.U.C.K・SOAP」を上演。審査結果、三十六校参加中の第一位(県知事賞)を受賞。三重県代表として、富山市にて開催された中部大会に出場。審査の結果、奨励賞を受賞。

## ▼英語部

四月のアイステデーには、四日市地区のA.L.Tと南部丘陵公園の清掃奉仕。十月には、あしなが募金の街頭募金活動に協力。また、二月の国際親善英語弁論大会では、笹野ゆかりが審査員特別賞受賞。

## ▼無線部

JA2YHAの活動もQ.R.T

## ▼邦楽部

県高校邦楽コンクール出場。指導者が佐藤雅輝先生に変わりました。新人七名を加え、今年もコンクール出場を目標として熱心に活動しています。

## ▼音楽部

海外文通は香港、韓国など、アジア、中東、アフリカが多い。

## ▼書道部

校内の展覧会  
六月 臨書展  
九月 文化祭  
一月 書初展  
●校外の展覧会  
十月 三重県高等学校芸術文化祭出品

## ▼音楽部

N.H.K.全国学校音楽コンクール三重県大会(金賞(県代表))  
東海北陸大会、銅賞  
全日本合唱コンクール三重県大会、シード校(県代表)中部大会、銅賞  
第16回全国高等学校総合文化祭沖繩大会出場。県アンサンブルコンテスト、一年生部門、金賞フリー部門、金賞

## ▼邦楽部

県高校邦楽コンクール出場。指導者が佐藤雅輝先生に変わりました。新人七名を加え、今年もコンクール出場を目標として熱心に活動しています。

## ▼無線部

JA2YHAの活動もQ.R.T

## ▼邦楽部

県高校邦楽コンクール出場。指導者が佐藤雅輝先生に変わりました。新人七名を加え、今年もコンクール出場を目標として熱心に活動しています。

## ▼音楽部

海外文通は香港、韓国など、アジア、中東、アフリカが多い。

## ▼書道部

校内の展覧会  
六月 臨書展  
九月 文化祭  
一月 書初展  
●校外の展覧会  
十月 三重県高等学校芸術文化祭出品

## ▼音楽部

N.H.K.全国学校音楽コンクール三重県大会(金賞(県代表))  
東海北陸大会、銅賞  
全日本合唱コンクール三重県大会、シード校(県代表)中部大会、銅賞  
第16回全国高等学校総合文化祭沖繩大会出場。県アンサンブルコンテスト、一年生部門、金賞フリー部門、金賞

## ▼邦楽部

県高校邦楽コンクール出場。指導者が佐藤雅輝先生に変わりました。新人七名を加え、今年もコンクール出場を目標として熱心に活動しています。

## ▼無線部

JA2YHAの活動もQ.R.T

## ▼邦楽部

県高校邦楽コンクール出場。指導者が佐藤雅輝先生に変わりました。新人七名を加え、今年もコンクール出場を目標として熱心に活動しています。

## ▼音楽部

海外文通は香港、韓国など、アジア、中東、アフリカが多い。

# 教職員異動

## 平成五年度(敬称略)

### 【退職】

村上敏之

澤口欽哉

後藤喜子

【転出】

社会 太田博也 川越高

数学 前川善嗣 上野高

理科 細野道太郎 飯野高校

理科 古市裕信 朝明高

音楽 鈴山裕厚 伊勢高

### 【転入・新任】

国語 奥地新吾 木本高

社会 丹羽 徹 四日市西高

数学 勝 徹 桑名北高

理科 河邊美明 菰野高

理科 杉本久直 石薬師高

音楽 大藤貴之 桑名西高

事務長 永戸重徳 員弁高

事務 磯 捷美 新任





# 恩師の近況：

長年本校に勤務され、退職又は転勤された先生方に登場願いました。

## ◆アンケート事項

- ①南高を転退職されて何年ですか。
- ②何才になりましたか。
- ③現在のお勤め先又はご職業と近況をお聞かせ下さい。
- ④趣味あるいは余暇の活用。
- ⑤南高時代最も印象に残っている事。
- ⑥南高及び南高生にご助言を下さい。



北條隆先生

- ①早いもので転出してから丸10年たちました。
- ②58才。
- ③南高より稲生高(4年)、そして現在の津高に転勤して7年目。生徒指導部3年間を終えて今年から教育相談の係です。退職兼務。
- ④相変わらずテニス、囲碁、麻雀、それにこりもせずでかいバイク。そろそろ草花や植木に興味を変えろと周りは言います。
- ⑤30数年テニスの顧問をしてきて、先にも後にも一回だけイ

ンターハイ(彦根大会)に生徒2人を県代表として連れて行ったこと。そしてユニークな校歌。

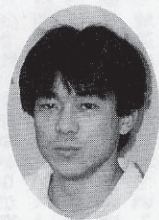
- ⑥20年続いた学校群制度も、2、3年の内に廃止になるとか。進学実績の一層の飛躍と、個性豊かな高校に育っていつてほしいと思います。

## 長尾勇三先生

- ①7年。(私信、あれから自転車事故はまだ2回しかしていません。小さいのはもつとしてますが)
- ②58才。
- ③一九八六年に四日市南高校から思い切って川越高校へ転勤しました。本職は英語教育です。から英語科のある新設校を目指したわけです。そこで南高以来育んできた夢を直ちに実現することができました。それは文化祭での本格的英語劇「ハムレット」上演です。英語科普通科区別なく生徒は勿論、他の教科の職員も協力してくれたり、南高演劇部の照明、音響道具を一式借りたり、野田先生にバックの絵を相談に乗ってもらったりいろいろお世話になった末、遂に校長、PTAを動かして体育館に緩帳など文化設備を揃えることができました。この英語劇は川越高校の恒例の行事として毎年全校生の前で四

# 同窓生の近況：

## 第二十期生 松山明彦



あつという間に12年間の過ぎ去った。高校を卒業し故郷を離れ、12年後に再び故郷へ。自分の変化とふるさとの変化に直面

―受験生のモラトリアム(社会的無関心が許される猶予期間)が日本ほど長い国はありません。詰め込むだけ、覚えるだけの勉強に閉じ籠もってはいけません。自分で創造し切り開いていく力、どんなに未熟でも自分なりの意見を持ち社会に心を開きましょう。受験生である前に高校生、高生である前に人間であって下さい。

## ☆原稿募集のお知らせ☆

同窓会事務局では会報に載せる原稿を募集します。近況報告、同窓会報告、南高への提言等何でも結構です。どんどんお寄せ下さい。なおその際には、卒業同期・氏名を忘れず明記下さい。

し、月日のたつ早さに驚いた。南高時代、陸上部でいっしょに走っていた仲間が母校の先生になっていた。中身は高校時代と何も変っていないのに、環境が変わり、自分の年に驚いた。ふるさととはそんな驚きを、自分に与えてくれるものなのだろうかと思う今日このごろ。

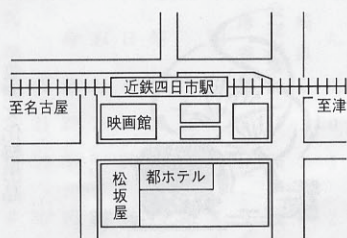
南高時代、毎日走ってばかり

いた。今も自分の思うがままに走っている。焦らず、こつこつと、今出来ることをとにかくやれとは、陸上部でなんとなくたたきこまれた精神のような気がする。南高時代、何かに打ち込めた。その活力が今の私の中でも生き続けているような気がする。今は大学で研究と教育に携わっている。毎日、がんばっています。(三重大学工学部分子素材工学科助手)

## =総会ご案内=

- とき 平成5年8月8日(日) 午後3時30分より
- 会場 四日市都ホテル・2階

本年も会員の皆様には奮ってご参加下さいますようご案内申し上げます。



## 同窓会役員

会長	次広	(1期)
副会長	野藤	(2期)
書記	伊藤久美子	(2期)
書記	村哲美	(6期)
理事	日方敏之	(15期)
理事	内田吉高	(5期)
理事	小柳秀俊	(20期)
理事	寺尾俊一	(20期)

## 【学校側】

顧問	橋本	久	学校長
顧問	田喜	昭	論
理事	羽場	代	論
理事	羽江	里	論

## 【連絡先】

〒510 四日市市日永字岡山4917  
 三重県立四日市南高等学校同窓会事務局  
 TEL <0593> 45-3177・3178  
 FAX <0593> 45-9549